



先端観光科学研究センターは、これまでにない文理医融合の学際的アプローチと国際的な共同研究、そして地域との協働によって、観光に関連する行動、移動、サービス、政策・制度について科学的に研究することを目的に設置されました。科学的な成果によって、観光による未来変革を先導し、観光の促進と地域の持続的な発展に寄与することを目指しています。

この目的にしたがい、さまざまな研究活動を展開しています。本号では、研究会「旅館—地方創生に向けたおもてなし」、研究会「関係人口は役に立つか? 第3のかかわりをとらえる」、講演会「訪日メディアMATCHAの起業とインバウンド観光の可能性」とコラム「法人主導研究課題について」を掲載します。

INDEX

法人主導研究課題について.....	②
講演会報告	
・訪日メディアMATCHAの起業とインバウンド観光の可能性.....	②
研究会報告	
・関係人口は役に立つか? 第3のかかわりをとらえる.....	③
・旅館—地方創生に向けたおもてなし.....	④